

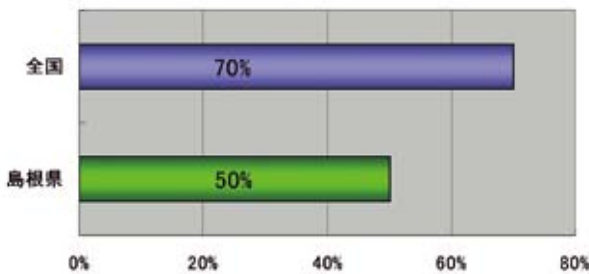
道路特定財源の確保について

【内閣官房・内閣府・財務省・国土交通省】

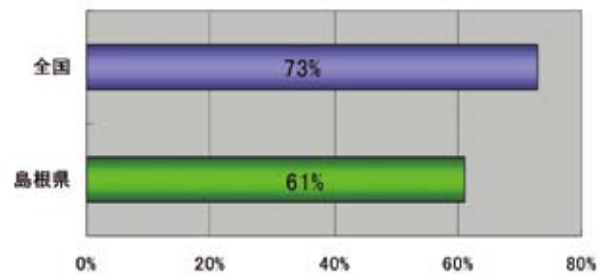
提案・要望の内容

- 1 道路整備の中期計画には、地方の遅れた道路整備の現状や強いニーズ、橋梁等の今後増大する維持管理需要への対応などを踏まえ、高速道路をはじめ、地方が真に必要とする道路の整備を確実に盛り込むこと。
- 2 道路特定財源に係る法改正にあたっては、納税者、特に1世帯当たりの負担がより大きい地方の自動車ユーザーの理解が得られるよう、必要な道路整備費が確保されるものとする。
- 3 地方道路整備臨時交付金の拡大など、遅れている地方の道路整備費の強化・拡充を図ること。

高速道路の整備率 (H19.4.1現在)

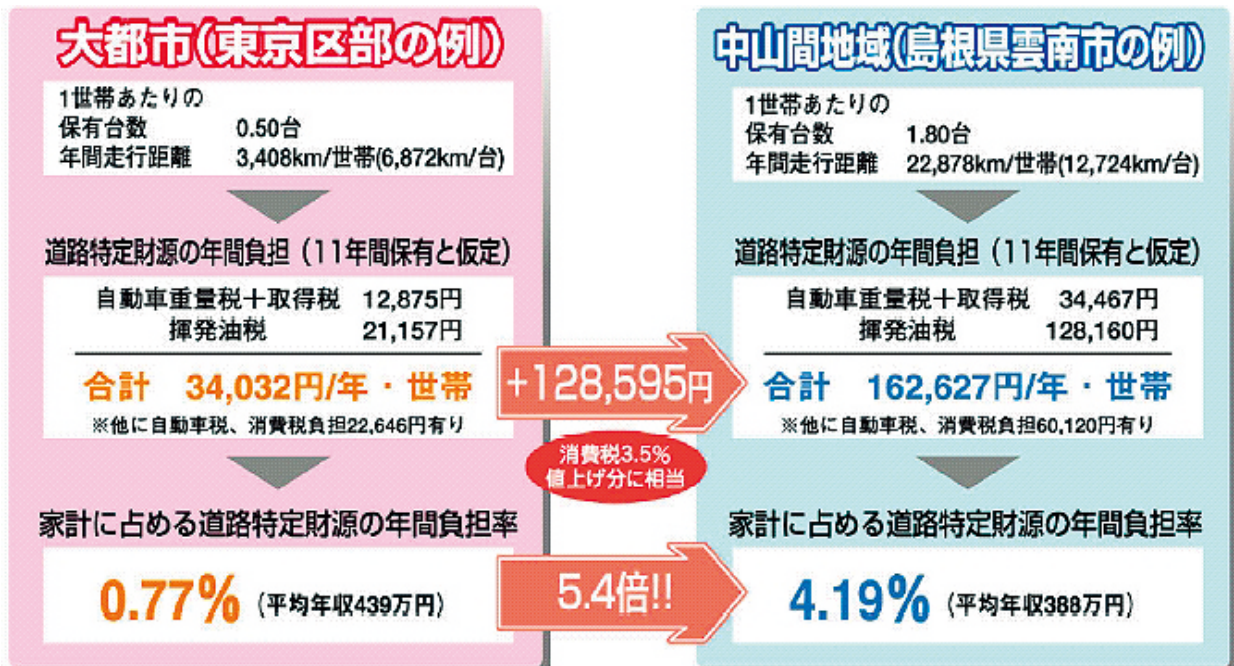


国県道の改良率 (H17.4.1現在)



島根県の各世帯の道路特定財源の税負担は大都市より多い

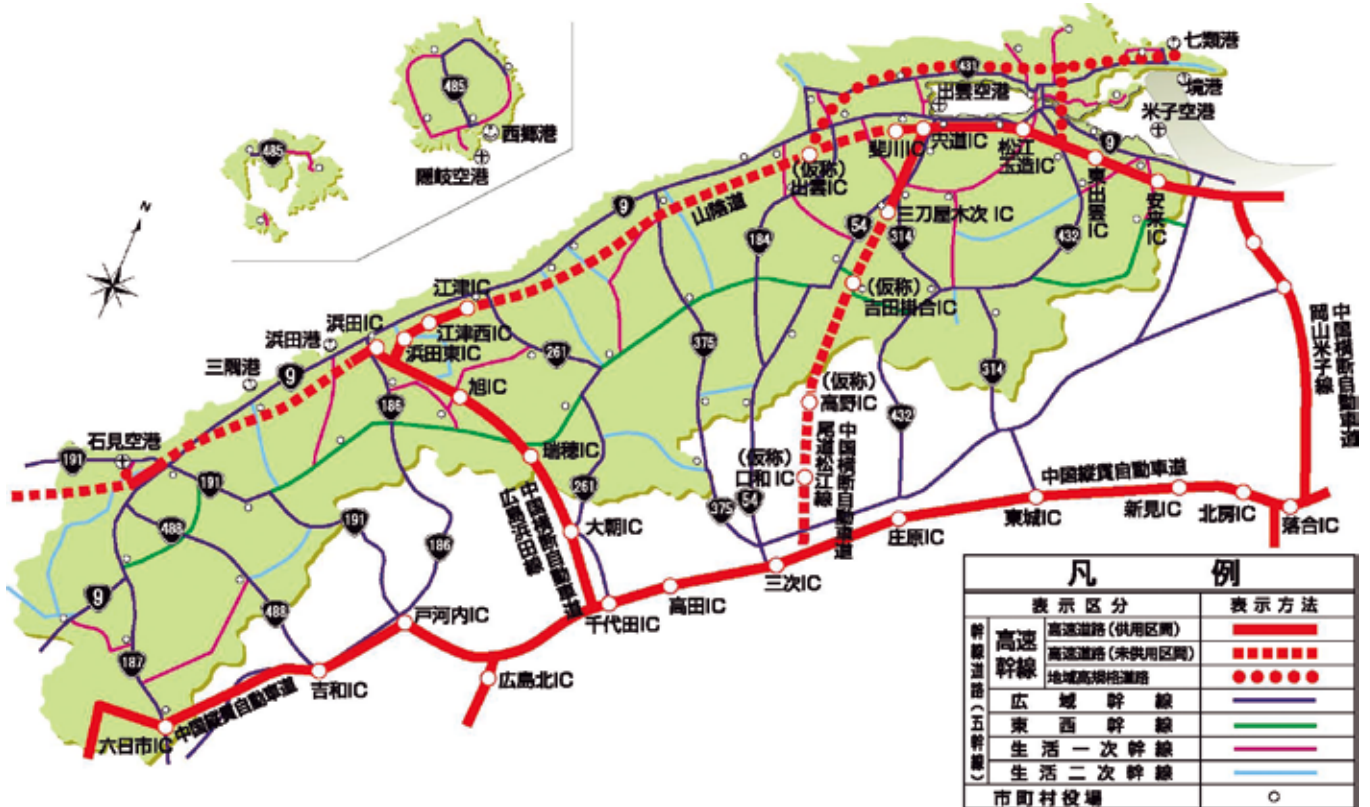
～道路特定財源を道路整備以外に充当することに対して、県民の理解は到底得られない～



【現状と課題】

- 遅れた道路整備を進めるため、財源の確保は不可欠
 - ・ 本県において、真に整備を急ぐものだけでも約1兆2,000億円が必要である。(高速道路、防災対策等)

しまねの幹線道路網（H19.4.1現在）



【本県の取組状況・方針】

- 県財政の厳しい中においても、高速道路をはじめ、幹線道路網の構築や身近な生活道路、都市内道路を優先施策として促進
- 県議会で「道路特定財源の確保」等について意見書採択（H18.7.4）
- 県HP「島根の主張」に、「道路特定財源問題」を掲載（H17.9.6～）
副題「道路特定財源の役割は終わっていません」
- 中国知事会で「真に必要な道路の整備に必要となる安定的な道路財源の確保に関する緊急提案」（H18.10.30）
- 国等に「道路特定財源については、全て道路整備に充当し、整備の遅れた地方の高速道路に重点投資すること」を重点要望（H18.6.7）（H18.10.31）
- 山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会で「早期全線開通と道路特定財源を一般財源化することなく、全額道路整備に充てること」等を決議（H18.10.22）
- シンポジウム「ふるさとの明日を考える～道路問題と島根の未来」を開催（H18.3.12）
- 山陰自動車道建設促進期成同盟会により、「山陰自動車道の早期全線供用」を国等に要望（H18.5.12）（H18.8.1）（H18.11.21）
- 島根の高速道路を促進する県民の会により、「道路特定財源の確保を求める署名活動」を実施（H18.11.21、88,789名の署名提出）

【提案要望の効果】

- 高速道路をはじめ、遅れた地方の道路整備の着実な推進
- 道路特定財源制度の合理性、公平性の確保
- 地方における道路整備財源の充実